

第3回連絡協議会議事結果等の確認

<第4回 大型車通行適正化に向けた関東地域連絡協議会>

平成28年12月21日（水）

1.第3回連絡協議会 会議概要

記者発表資料

～違反車両の根絶に向けて、今年度も広報を中心とした取組みを実施します～

第3回「大型車通行適正化に向けた関東地域連絡協議会」を開催しました。

関東地方整備局は、道路インフラを守るため今年1月に設立した「大型車通行適正化に向けた関東地域連絡協議会」において、特に重量違反車両への対策として実効性のある取組みを実施していきます。つきましては、第3回連絡協議会にて今年度実施する具体的な取組みについて確認しましたので、お知らせします。



<第3回連絡協議会の開催風景>

1. 開催日時 平成28年8月2日(火) 14:00～16:15
 2. 開催場所 九段第3合同庁舎11階 共用会議室4
 3. 主な議事内容
 - 1) 昨年度の連絡協議会の取組み状況等を確認しました。
 - 2) 今年度の連絡協議会の年間活動計画について確認しました。
 - 3) 昨年度の連絡協議会で作成したチラシ等の広報ツールを活用し、各委員が展開した取組みを紹介しました。
 - 4) 今年秋頃を「広報集中期間」と定め、既存の広報に加えて新たな取組みを実施することで広報強化を図ることを確認しました。
 - 5) 大型車両を取り巻く課題について、特にシステム等の改善による対策状況について確認しました。
 4. 配布資料 別添資料1：会議概要 別添資料2：会議次第、委員名簿
- ※すべての会議資料は後日、下記の連絡協議会ホームページ内に掲載します。

- 連絡協議会ホームページ：<http://www.ktr.mlit.go.jp/road/sinsei/index00000015.html>
- 特車総合ツイッター：https://twitter.com/tokusya_kanto

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ 神奈川建設記者会 千葉県政記者会 神奈川県政記者クラブ
都庁記者クラブ 埼玉県政記者クラブ

お問い合わせ先

国土交通省 関東地方整備局 道路部 交通対策課
課長補佐 菅原 宣治(すがわらのぶはる) 電話 048-600-1346(直通)

1.第3回連絡協議会 会議概要

【第3回】大型車通行適正化に向けた関東地域連絡協議会 会議概要

1. 会議開催日時・場所

- 日時：平成28年8月2日（火）14時00分～16時15分
- 場所：九段第3合同庁舎11階 共用会議室4

2. 座長（関東地方整備局 地域道路調整官）挨拶の概要

- ・昨年度本連絡協議会を設立し、積極的な広報の取組みおよび大型車両を取り巻く課題について議論を行ってきた。
- ・今回は、今年度初回の連絡協議会となるが、忌憚のない意見を頂きたい。
- ・各委員の方には、昨年度連絡協議会で作成した広報ツールを活用して今年春頃から広報を展開頂き、感謝する。

3. 議事内容

①議事概要

1)平成27年度の連絡協議会の取組み報告

- ・昨年度設立した連絡協議会で実施した広報を中心とした取組み等について確認した。

2)平成28年度の連絡協議会の活動計画（案）

- ・秋頃に実施する集中的な広報活動等を含めた今年度の連絡協議会の活動計画について了承された。

3)各委員による広報活動状況の報告等

- ・連絡協議会で作成したチラシ・ポスター・バナー等を活用し、今年春頃から各委員において実施している広報展開について紹介した。

4)新たな取組みの検討

- ・今年秋頃を「広報集中期間」として、イベントや業界紙への広告掲載、合同取締り等を実施することを確認した。また、委員等に協力を仰ぎ、運送事業者および荷主に対するアンケート調査を広報集中期間の前後に実施し、効果検証を行うこととする。

5)大型車両を取り巻く課題への対応

- ・昨年度の連絡協議会において抽出した課題について、特にシステム等の改善によって対策を実施または実施予定の状況を共有した。また、これまでの連絡協議会において対策を報告していなかった課題について、今後の方向性を確認した。

②主な意見交換内容

- ・特車通行許可を取得し、大型車両を適正に走行させるためには、行政から発注者に対して早期発注（計画的な発注）の徹底を広報してほしい。
- ・ラストワンマイルの収録を進め、1日でも早く許可までの期間を短縮化してほしい。
- ・個別協議を多く受けるが、そのほとんどが未収録交差点での折進であり、折進先の市区町村道について道路情報便覧への収録を進めるよう要請できないか。
- ・自治体も人手不足のため、国でシステム化できるものはシステム化して、道路情報便覧の収録等も簡易にできるような仕組み作りを早めをお願いしたい。

4. 今後の予定

- ・次回の連絡協議会は12月頃実施する。

1.第3回連絡協議会 会議概要

①広報展開状況

- ◆ 昨年度連絡協議会が作成した広報ツール（チラシ・ポスター・バナー等）を活用し、今年春頃から各委員において実施している広報状況について確認した。

⇒各窓口でのチラシ設置や、休憩施設等でのポスター掲出、ホームページへのバナー設置を積極的に行って頂き、連絡協議会メンバーが一体となった広報を開始した。

②今年度実施する新たな取組み

- ◆ 秋頃を「広報集中期間」と位置付け、新たな取組みを含め活発な広報展開を実施する。
- ◆ 新たな取組みとして、道の駅でのイベント、業界紙への広告掲載、連絡協議会による合同取締を実施する。
- ◆ 荷主および運送事業者を対象として、広報集中期間前後に、大型車両（特殊車両）に関する認知度等の変化を把握するためのアンケートを実施する。

⇒第3回連絡協議会で決定した新たな取組みを実施した。

※実施状況および結果については議事2)、3)で報告

③大型車両を取り巻く課題

- ◆ 最も懸案事項となっている特車許可審査の効率化・短縮化に向けた対策として実施したオンラインシステムの更新状況について情報共有した。
- ◆ 連絡協議会委員から挙げられた課題への今後の検討方針について確認した。